2012年 市民が選んだ10大ニュース

市では、「2012年10大ニュース」と題したアンケート調査を無作為に抽出した市民1,000人を対象に実施。自由記入項目を含む29項目から、1人につき3項目を選択する方式でご回答いただきました。東日本大震災からの復旧・復興が進む中、相次ぐ企業立地やサッカー日本代表の香川真司選手の来白など、話題に富んだ一年となりました。

※11月26日に調査票を発送し、12月18日現在の集計結果を掲載しています。
有効回答者数379人、回答率37・9％

第1位（90票）

「家庭ごみの有料化」がスタート

7月1日、ごみ減量とリサイクル推進を目的に仙南2市7町で構成する仙南地域広域行政事務組合エリアで、「家庭の可燃と不燃ごみの有料化」がスタート。ごみ袋もレジ袋型に変更。組合は、有料化により家庭ごみの10%減量、年間約5千万円のコスト削減を見込む。当初は平成23年10月に有料化を始める予定だったが、東日本大震災の影響で延期され、9カ月遅れでのスタートとなった。

第2位（83票）

白石市内への企業誘致で成果

8月1日、日用品卸大手の「(株)パルタック」と白石インター工業団地に大型物流センターを建設する協定を締結。9月10日、天王工業団地に「メークス(株)」が進出決定。また、4月には電池パック製造の「トーカドエナジー(株)」の新工場が完成。「セコム工業(株)」は1月から進めてきた移転新築工事が完了し、12月から操業を開始。

(左)県庁で(株)パルタックと立地協定　(右)セコム工業(株)新社屋

第3位（77票）

平成24年白石市産米の放射能対策

米への放射性セシウム吸収を抑制するとされる「塩化カリウム肥料」を水稲作付け農家全戸に配布。2,165戸が4月～5月の春耕時に10㌃当たり約20kg、穂が出る7月ごろに約10kgを散布。県が本市の8旧町村単位・計305地点の玄米を採集し放射性物質を測定。平成24年白石市産米はすべて不検出・基準値未満として10月28日、「白石市産米安全宣言」を発表。

第4位（76票）

白石市の除染対策

4月から、越河保育園を皮切りに「白石市除染実施計画」に基づく除染作業を開始。7月からは、国の財政支援を受けられない施設でも「市独自除染」を実施し、市内すべての保育園、幼稚園、小学校、中学校、児童館の除染が12月で終了。1月からは公園の除染作業を進める予定。

2012年の主な出来事

1月
政府は、白石市産原木シイタケ(露地栽培)の出荷停止を指示。

2月
平成24年度一般会計当初予算137億7,116万円は2年連続のプラス。放射能対策費に約1億円を計上。▼碧水園能楽堂の復旧工事が1月で終了し、「舞台びらき」が開催。

3月
福岡小学校八宮分校が3月31日で休校。▼市が旭プロダクションに制作依頼していた歴史アニメ「白石の妖精びち」が完成。▼「震災供養大茶会」が傑山寺で開催。ホワイトキューブでは「震災復興支援国際交流演奏会」が開催。▼白石市災害対策本部を解散し、白石市復興対策本部へ移行。▼東日本大震災の影響で延期されていた、岩手・宮城・福島3県のアナログテレビ放送から地上デジタル放送への移行が、3月31日正午に完了。▼東保育園を平成25年3月31日に廃園し、民設民営の保育園「(仮称)白石はるかぜ保育園」を東町三丁目地内に建設することを決定。

4月
白石市観光大使「白石戦國武将隊奥州片倉組」をパッケージにデザインした白石温麺が発売。▼日本コカ・コーラ(株)と(公財)コカ・コーラ教育・環境財団の支援を受けて、白石第一小学校に太陽光発電システムを設置。▼宮城県白石工業高等学校が、創立50周年を迎える。▼映画やドラマ、CMなどのロケーション撮影を誘致する非営利団体「みやぎ・しろいしフィルムコミッション(SFC)」が発足。

5月
「第54回全日本こけしコンクール」が、「復活」と「復興」への思いを込めて、2年ぶりに開催。▼「白石市民春まつり」が大雨の中で開催。

6月
白石城本丸跡外郭に、500年以上前に築かれたとみられる「野面積み」の石垣が見つかる。東北では最古級の石垣。▼東北新幹線・白石蔵王駅開業30周年の記念イベントが白石蔵王駅で行われ、仙南2市7町の首長など約30人が甲冑姿でテープカットを行う。

7月
高齢者や障がい者の生活を支援するサービス「高齢者等地域支え愛ネットワーク事業」を開始。▼沢端川の環境を守り美しい城下町を目指そうと、官民一体となった「沢端川の環境を守り鯉を育てる会」が設立。

8月
白石市東日本大震災復興基金を基に、白石商工会議所が2割増商品券「白石城下「2割得盛」商品券」を販売。▼鎌先温泉すゞきや旅館が、「母校の福岡小の図書購入に役立ててほしい」という鈴木千代さんの遺言を受けて教育委員会に100万円を寄付。▼「白石青年会議所40周年記念式典」が開催。

9月
白石市中心部で、初の大型合コンイベント「しろコン」が開催。▼「白石城」「スパッシュランドしろいし」の復旧工事が完了。

10月
「ねんりんピック宮城・仙台2012」が宮城県で開催。白石市では「囲碁交流大会」をホワイトキューブで開催。市内の選手も、囲碁・ソフトテニス・ソフトバレーボール・水泳大会に宮城県代表として出場。

11月
全国から寄せられた「震災復興寄付金」の総額が1億円を超える。▼検断屋敷まつりが10年を迎える。

12月
(株)オートバルが旧南中学校跡地を買い上げ、太陽光発電システムを設置することが決定。▼みやぎ生活協同組合と「高齢者見守りの取り組みに関する協定」を締結。

第5位（58票）

白石市長選・白石市議補選

10月28日、任期満了に伴う白石市長選と議員辞職に伴う白石市議会議員補欠選挙が行われ、白石市長に風間康静氏が3選。風間市長は11月14日に第16代白石市長に就任。

第6位（51票）

サッカー日本代表の香川真司選手が来白

6月20日、サッカー日本代表の香川真司選手が、福岡小学校で行われた「JFA・キリンスマイルフィールド」サッカー教室に参加。児童とミニゲームを楽しむ。

第7位（45票）

「キューブ新体操教室」の三つ子×2組が全日本ジュニアに出場

10月14日、国立代々木競技場第一体育館で行われた「第30回全日本ジュニア新体操選手権大会」団体競技に、「キューブ新体操教室」の三つ子×2組が東北代表で出場。話題性に負けない演技で4位入賞。個人競技は佐藤3兄弟が5・6・7位入賞を果たす。

第7位（45票）

第5回鬼小十郎まつり

10月6日、白石城本丸広場で「第5回鬼小十郎まつり」が開催。白石城の復興を祝い過去最高となる約9千人が来場。翌日は、白石城修復記念イベント「東日本武将隊サミット」が開催され、多くの観光客で賑わう。

第9位（27票）

奥州市・長井市と災害時応援協定締結

5月17日、岩手県奥州市・山形県長井市・宮城県白石市の3市が、地震や豪雨などの大規模災害に備え、支援物資や職員派遣の相互応援に関する協定を締結。大規模災害が発生した時は、物資の提供や復旧・復興に必要な人材の派遣などを行う。

第9位（27票）

材木岩公園にこいのぼり約600匹が泳ぐ

端午の節句と春の検断屋敷まつりに合わせ、小原地区の材木岩公園内の白石川上流で、被災地支援への思いを込めて全国から寄せられたこいのぼり約600匹が元気に泳ぐ。